

TPC マーケティングリサーチ株式会社

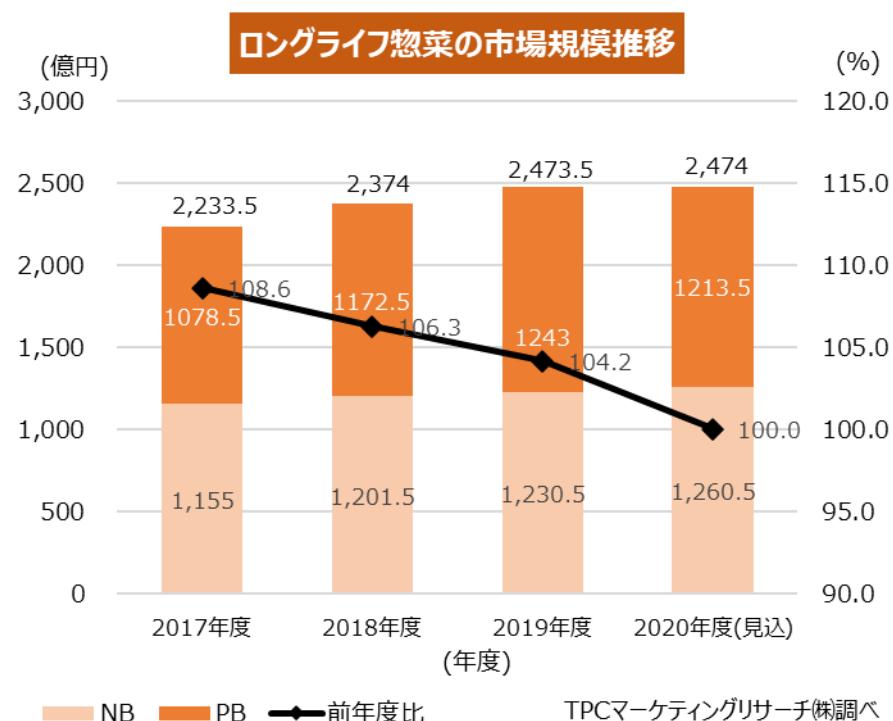
ロングライフ惣菜市場について調査結果を発表

この程、TPC マーケティングリサーチ株式会社（本社＝大阪市西区、代表取締役社長＝川原喜治）は、ロングライフ惣菜の市場について調査を実施、その結果を発表した。

【調査結果】

2019 年度のロングライフ惣菜は、過去最大の市場規模に成長。

消費税率の変更を背景にプレミアム商品の浸透が進んでいる。



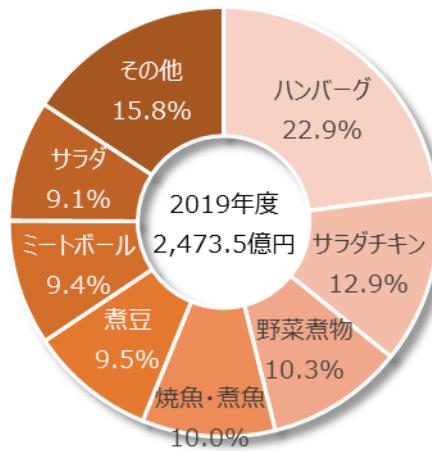
- 2019 年度のプレミックス市場は、前年度比 4.2% 増の 2,473 億 5,000 万円となった。同年度は消費税率の変更に伴って外食からユーザーが流出し、中食のニーズが増加。これに伴って CVS の PB が大きく伸長し、過去最高の売上高を記録している。
- 対して、メーカーの NB ではメニューによって明暗が分かれたものの、プレミアム感の強いハンバーグや高齢者向けの野菜煮物などが好調。これらの商品は簡便性に加え、品質に対する価値感が評価されて利用を拡大している。
- こうした市場成長が続く中、2020 年度は新型コロナ感染症の流行によって一時的に内食へとニーズが流れることになり、全体の売上が伸び悩む見通し。特に量販店や CVS では客足が遠のき、年度前半の売上が大きく減少するとみられる。一方、自宅待機の長期化に伴う“家事疲れ”などが、新しいニーズを掘り起こす契機となり、簡便性の高いロングライフ惣菜が再評価される動きに繋がっている。

種類別シェアでは単身・シニアニーズに対応した商品が伸長。

企業別では販路の広いセブン&アイ・ホールディングスがトップに。

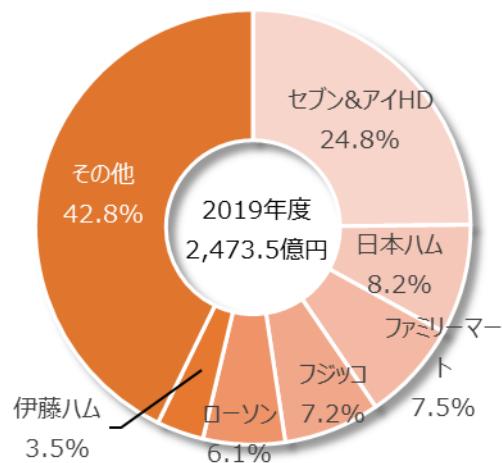
- 2019年度の種類別売上高をみると、ハンバーグ、サラダチキン、野菜煮物などが全体のボリュームゾーンを構成している。これらの商品は近年拡大するシニア層や単身世帯に向けて内容量や品質、簡便性を変更することでシェアを拡大した。
- サラダチキンは前年度比8.7%増で好調に推移。同品目はこの数年で大手食肉メーカーの参入と新商品投入が加速し、定番商品となっている。
- 一方、煮豆は糖質に対するネガティブなイメージが普及したこと、甘い味付けに対する苦手意識が拡大したことで苦戦。参入各社では惣菜から水煮などの素材へと注力商材をシフトしつつある。
- 企業別の売上高をみると、セブン&アイ・ホールディングスが全体の4分の1近くを占める形でトップとなった。同社グループは主にCVS事業でシニア層のニーズを取り込む商品政策や出店を進め、PB商品の利用拡大に成功している。
- また、NBでは日本ハムや伊藤ハム、プリマハムなどが前年度から好調な推移をみせている。これらのメーカーはプレミアム感の強い商品政策を進め、外食から流出したユーザーのプチ贅沢志向を取り込んでいる。
- 2020年度は、CVSや量販店の客足が減少するため、PBの売上が大きく減少すると見通し。特に年度前半は内食ニーズの拡大によって生鮮食品との競合が起こり、多くの企業がマイナス推移になるとみられる。各社ではロングライフ惣菜の強みである簡便性ニーズを深掘りし、調理シーンでのメニュー利用など、新しい利用価値を発信していくことで市場活性化に繋げようとしている。

ロングライフ惣菜の種類別売上高



TPCマーケティングリサーチ(株)調べ

ロングライフ惣菜の企業別売上高



TPCマーケティングリサーチ(株)調べ

【調査要覧】

＜調査対象企業＞

フジッコ、ヤマザキ、カネハツ食品、イチビキ、日本ハム、プリマハム、伊藤ハム、丸大食品、はごろもフーズ、紀文食品、セブン&アイ・ホールディングス、ファミリーマート、ローソン、日本アクセス …など 62 社

＜調査対象範囲＞

店販・通販問わず市販されているチルド・常温の惣菜で賞味期限が 1 週間以上のものについて調査を行い、下記の 21 種類について分析を行った（※日配惣菜を除く）

- ①野菜煮物 ②煮豆 ③焼魚・煮魚 ④豚角煮 ⑤焼き鳥 ⑥和風汁物 ⑦和風その他(肉惣菜)
- ⑧和風その他(魚惣菜) ⑨和風その他(野菜・豆腐・卵) ⑩ハンバーグ ⑪ミートボール ⑫サラダ
- ⑬カレー類 ⑭サラダチキン ⑮洋風スープ ⑯洋風その他(肉惣菜) ⑰洋風その他(魚惣菜)
- ⑱洋風その他(野菜・卵) ⑲中華惣菜 ⑳韓国惣菜 ㉑アジアスープ

＜調査期間＞

2020 年 8 月～2020 年 10 月

＜資料名＞

「2020 年 ロングライフ惣菜の市場分析調査」

—コロナショックで停滞する中食市場 “家事疲れ”で簡便性ニーズが再評価—

[http://www\(tpc-osaka.com/fs/bibliothque/mr110210545](http://www(tpc-osaka.com/fs/bibliothque/mr110210545)

発刊日：2020 年 10 月 26 日 頒価：99,000 円（税抜）

【会社概要】

会社名：TPC マーケティングリサーチ株式会社

所在地：大阪府大阪市西区新町 2-4-2 なにわ筋 SIA ビル

事業内容：マーケティングリサーチおよび調査レポートの出版

コーポレートサイト：[http://www\(tpc-cop.co.jp/](http://www(tpc-cop.co.jp/)

オンラインショップ「TPC ビブリオテック」：[http://www\(tpc-osaka.com/](http://www(tpc-osaka.com/)

ISO27001 認証書番号：IS598110

【本件に関するお問い合わせ】

電話番号：06-6538-5358